

このほど、富士宮市立 必要不可欠と感ずる。
西富士図書館が開館25周年を迎えた。25年前、北こたが、交流センターかとうこと。特に富士部地域住民にとって待望の図書コーナーの需要が根南地区の子供たちが中央図書館に行くには、少し遠い。大富士の例を見れば、富士山の眺望が美しい1000冊以上の資料がある。富士根南は図書館を併設した」というくらのスペースを設けてほしい。さらに欲を言えば、司書を1人置くべからぬことをしてもいいのではないだろうか。市民読書の会などおかげか、富士宮市の子供たちは本好きだ。読み聞かせも充実している。そんな子供たちに、本を存分に読ませてあげようという器の大きさを認めてもらえるとありがたいのだが。

### 市民ニーズに応え 根南地区に図書館を

富士宮市内には3つの図書館があり、それぞれで人々が本を借り、資料を眺め、学生が勉強する姿が見られる。児童書のコーナーでは親子で本を読むほほ笑ましい姿がある。そんな光景を見るたびに、民間会社が「人気な話を司書から聞くの本」を置くものではないかと、期待するのは富士根南地区と富山地区に今、建設が予定されている。

(千頭和真理)

スポーツシーズンは本格的に開幕し、週末には各競技会場を慌ただしく駆け回っている。

### 選手の輝きと成長に感動 スポーツシーズン本格開幕

24、25日は文部科学大臣杯・全日本少年春季軟式野球大会、岳南朝日新聞社旗争奪ソフトボール大会A・Bクラス決勝、全日本学童野球富士宮予選がスタートする。4月、5月という大事な試合が続くけれど、頼むね。取材現場での会話や情報提供で今後の各競技日程が徐々に明らかとなり、あまりの過密スケジュールに青ざめている。自身の体力や体調を考えると、すべてをこなす切迫感にまみれたくないが、選手たちの輝きに触れていると、勇気が湧いてくる。市民スポーツの魅力で傷んだ状態での連続観戦できる限り丁寧に記録・発信できるように、自分も諦めず全力を尽くそうと、なプレーに腫れの痛みも思っ。

(安江桂介)

## 東 西 南 北

### 記者の目

富士宮市内の高校生がさまざまな野菜などを使用した座談会で、中村真緒志が連携して、高校生視し、富士宮市の豊かな自然を地域振興や地方創生、地域ビジネスの手法について学ぶ富士宮高校最優秀賞こそ逃したものの、高校生たちが主体的に活動が目立っている。2016年の結成から今年で3年目を迎える同会議所だが、この間、地元事業所などと連携して、市の特産品を生かした新商品の開発・販売やフォトコンテスト、座談会など幅広い活動を展開している。

### 富士宮高校会議所

若者の柔軟な発想・熱意に理解と支援を

25日に富士山本宮浅間大社西側の宮のにぎわい広場で初開催した富士宮市フードパントリー推進協議会主催の「第1回創作鍋コンテスト」にも参加。一方、若者が活動する上で欠かせないのが大人からのサポートだ。先日開か

(菅谷拓郎)

卒業式シーズンを迎える。富士宮市内では思い、えと同じ言葉だった。その出の詰まった学びや、園舎に別れを告げ、新たな舞台に巣立っていく子供たちのたくましい姿が見られた。式では涙をこらえながら最後の校・園歌を立派に歌う卒業生・卒園児、将来の夢や頑張ったことを発表し、卒業・修了証書を受け取るわが子の姿に涙する母親の姿などが見られ、それぞれの涙には友達や教職員との思い出が凝縮されていた。子供たちの成長を間近で見ることができた校長や園長が、式辞で伝えた最後のメッセージ。

### 「未来に向け挑戦し続けて」

校長・園長たちの最後のメッセージ

目標に向かって努力し続けて何事にも果敢に挑戦してほしい」と訴えた。この言葉は、子供たちが壁にぶつかり落ち込んでも、明るい未来を見据え、

(木ノ内愛実)

ご会葬御礼 故石川 ゆり子 儀 (八十八歳)

葬儀に際しましては御多忙中にも拘わらず遠路わざわざ御会葬下され霊前に御鄭重なる御厚志を賜り厚く御礼申し上げます

実は早速参上御礼申し上げます。お紙上を以て御礼の御挨拶申し上げます。平成三十年三月二十七日

富士宮市東阿部地二九五 施主 石川 俊 洋 男 石川 雅 英 外 親 戚 一同 有限会社石川住設

ご会葬御礼 故佐野 歌子 儀 (九十四歳)

葬儀に際しましては御多忙中にも拘わらず遠路わざわざ御会葬下され霊前に御鄭重なる御厚志を賜り厚く御礼申し上げます

実は早速参上御礼申し上げます。お紙上を以て御礼の御挨拶申し上げます。平成三十年三月二十七日

富士宮市東一五一 施主 佐野 謙 二 男 佐野 春 樹 外 親 戚 一同 株式会社和泉運送

ご会葬御礼 故萩 敏雄 儀 (八十八歳) (厚情院法敏日雄信士) 葬儀に際しましては御多忙中にも拘わらず遠路わざわざ御会葬下され霊前に御鄭重なる御厚志を賜り厚く御礼申し上げます

パート募集 (若干名) 製作スタッフ 編集スタッフ 時間/9:00~17:00(1日3~4時間程度 応相談) 資格/パソコン(word)出来る方 応募/履歴書(写真添付)を郵送して下さい。追って面接日を連絡します。 ※委細面談 (株)岳南朝日新聞社 総務部 〒418-0033 富士宮市野中東町46-1 ☎0544-28-0200(代)

おぎ洋品店 表 主 萩 妙子 施 主 萩 明直 外 親 戚 一同